



会長	小野寺 伸 浩
幹事	及 川 昭 宏
会報	猪 股 育 夫
例会場	ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327
例会日	毎週木曜日 12:30~13:30
事務所	ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327

第2766回例会 2021. 1. 7 No.23

本日の出席率

・本日の出席率 100%

会長要件 小野寺伸浩会長

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひいたします。

前回の例会が12月17日(木)でしたので、3週間ぶりの例会となります。休会期間中に新型コロナウイルスの感染が少しは落ち着くことを期待していましたが、状況は難しそうです。医療関係者の皆様の努力と各自の自助努力により、このコロナ禍を乗り切ることができればと思います。

新年初めての例会はWebを主体とした例会となりました。登米市の公共施設の休館状況に合わせての実施となりますが、当初1月11日までが、18日までに延びました。首都圏の緊急事態宣言も本日発令されるかもしれません。予定では1ヶ月をめどとのことですが、悲観的に申せば3月末くらいまで覚悟しなければならないかと思われます。その期間中は、大変でもWebでの例会を主体に実施していきます。また、状況が変わった場合には及川昭宏幹事から都度FAX等流れますので、必ずご一読頂くことをお願いします。高橋利光会場監督からも医療従事者としての貴重な提言やアドバイスを頂き、安全で継続可能な例会運営を心掛けて参ります。

今回の例会は、サンシャイン佐沼と各自の事務所や自宅を結んだWeb例会となり、映像や音声などで不具合が生じる可能性もあります。発声ベースで改善を図ってまいりますので、都度ご指摘いただけたら幸いです。

年が明けましたので、私の会長としての人気も残り半分です。前年度の山田正会長もご苦労された例会の継続について、私も努力する所存です。コロナウイル

スは変異する可能性の怖いウイルスです。まずは、感染予防に努め体調不良や感染が疑わしい場合には、自宅での待機をお願いいたします。来年度もロータリーは続きます。マスクを外して皆様とロータリーソングやロータリーの目的、四つのテスト、食事中の会話が気兼ねなく行えるようになるまでの辛抱です。皆様ご自愛下さい。

本日は、新年のスピーチ口開けとして、菅原慶一会員のスピーチとなります。年末年始の冷え込みで大変忙しい中、スピーチの原稿等おつくり頂きました。そのスピーチに期待いたします。

幹事報告 及川昭宏幹事

- ・佐沼高等学校E T Aより E T A日より、第68号が届く
- ・「ザ・ロータリアン」誌が届く
- ・1月のロータリーレート 1ドル=104円

誕生祝 (1月に誕生日を迎えられる会員)

- 高橋利光会員 關孝会員 宮崎裕会員
- 佐藤静市会員 二階堂恭子会員 岩淵正彦会員
- 阿部靖公会員 遠藤光則会員



1月に誕生日を迎えられる会員

今週のスピーチ

「水道配管リフォーム・水回りのトラブル」

菅原慶一会員

○水道配管リフォーム

ご自宅の水道で次の様な症状はありませんか。

1. 蛇口からサビ水、赤い水が出る。
2. 水が不味い、鉄の味がする。
3. 洗面器や便器に水の跡がつく。
4. シャワーの勢いが弱まった。
5. 水の嫌な臭いがする。
6. 洗濯物に赤やオレンジの色がつく。
7. トイレの水がなかなかたまらない。

これらの原因は、鉄製の配管による赤サビです。

1995年以前の水道管は鉄製の配管が主流で、鉄製の配管は赤サビが発生し、配管内が腐食している可能性が高いです。築15年程度の配管は交換が必要です。

赤サビは鉄が主成分です。鉄は人体にとって必要なミネラルではありますが、鉄の過剰摂取は危険です。過剰に摂取された鉄は、肝臓機能の低下を招き、肝硬変や肝細胞のガン化を引き起こす原因になるかも知れません。特にアルコールを摂取する方は、肝硬変に気を付けて下さい。また、糖尿病を合併したり、皮膚の色素沈着などの症状も発生させたりすることもあります。この様に赤水・赤サビが健康に及ぼす影響があります。

お湯のピンホールとは、給湯管(銅管)に突然ピンホールと呼ばれる針の穴ほどの大きさの穴が開き、そこからお湯が噴き出すことです。その原因として、腐食、電蝕、経年変化などがあります。

建物の内側の問題もあります。目には見えない場所を、困る前になるべく早めの配管リフォームを提案いたします。又、健康被害が出てしまう前に配管を交換することも提案いたします。2015年以降に普及してきた、赤サビや腐食の心配がない樹脂配管に交換することで、半永久的にきれいな水を使うことが出来ます。樹脂製配管は、樹脂製なので赤サビや腐食などの心配がなく、又、電気絶縁性があり電蝕の心配もありません。そして地震にも強いといったように、様々な性能があり、とても便利な水道管です。

配管は、人体でいえば血管です。経年変化で動脈硬化もおこします。健康被害が起こる前に、危険を察知して早目に配管リフォームをお勧めします。

○水回りのトラブル

修理依頼の頻度につきましては、水漏60%、つまり20%、器具の劣化10%、その他10%となっています。

水漏れ修理内容は、台所や洗面所の床上の浸水、蛇口の交換など目に見える水漏れです。家の床下や地中

の配管からの目に見えない水漏れがあります。水道のメーターが使っていないのに回っているなどの漏水調査。地中にあるため何らかの原因で漏水している場合があります。

トイレなどの排水のつまりについてですが、よく詰まるものとして、紙おむつ、携帯電話、ホックイロ、便座拭きシート、子供のおもちゃ、掃除用タオル等があります。紙おむつは、高齢者施設等で多く、外のマスで詰まり、まるで餅のようになっています。マスに詰まっているのは比較的取りやすいのですが、男性用トレイに詰まると、器具をはずさなくてはなりませんので、手間がかかります。排管の途中で詰まった場合も大変で、建物の一部を破壊して取り出さなくてはならない時もあります。携帯電話の場合も大変で、器具をはずさなくてはならない場合もあります。いずれにしましても物がトイレにつまると、取り出すのに苦労します。トイレを流す時は要注意です。

器具の劣化については、管などをつないでいる器具が劣化して穴が開いたり、ひびが入ってしまいます。具体的には水栓が古くなったり、ウォッシュレットなど、その他の電化製品が劣化し、シャワーのホースや頭の破損、台所の水栓、トイレのタンクや便座などです。電化製品は、8年位経つと部品がなくなったりします。ちょっと残念ではありますが、新しいものと交換していただきたいと思えます。

その他には、水道の凍結、給湯器ボイラーの修理などです。水道の凍結は、意外にもヒーターの入れ忘れが多いです。この場合は、ヒーターを入れて半日位すると溶けてきます。気を付けていただきたいのは、溶けた後の水道管の破裂です。給湯器ボイラーの寿命は10年くらいです。故障としては、お湯が出ない、エラーがでるなどです。

最後に、毎日使うものだからこそ綺麗で清潔に、古くなった物は壊れる前に早目の交換を。壊れてしまっても同じものが見つかるかわかりません。

商品はどんどん進化しています。もし、そろそろ交換しなければと考えている際には余裕をもって水道業者に連絡しましょう。

今日は、本業であります水道のことについてお話ししました。年末から年始にかけて寒気が入り込み、年が明けてから連日最低気温マイナス10何度というように冷え込み、水道凍結に関する修理依頼が多くあります。

皆様も、ヒーターを入れる、設置していない時は古い毛布や厚い布を水道管に巻くなどして凍結予防をしましょう。

ー 以下、紙面の都合上割愛させていただきます。